

平成9年度 奈良大学研究助成交付者一覧表

○ 奈良を中心とする研究

研究代表者	所属・職名	研究課題
明石岩雄	史学科・教授	『大阪朝日新聞(奈良版)』見出し目録作成による近代奈良の歴史的研究(1915年～1945年)
坂本英夫	地理学科・教授	奈良県における有機農業の普及と全国の動向
高橋春成	地理学科・教授	文化的・経済的資源としての奈良公園のシカに関する研究 －外国人がみた奈良公園のシカ－
碓井照子	地理学科・助教授	GISによる視覚障害者用の触地図の研究 －奈良県内の各種地区の触地図化－
酒井高正	地理学科・講師	数値地図を用いた奈良県北部における土地利用および都市機能の近年の変化に関する調査研究
土平博	地理学科・助手	大和における村絵図・村方文書・地籍図の調査・収集
植野浩三	文化財学科・助手	奈良県における古代窯跡資料集成
桂良太郎	産業社会学科・助教授	「奈良町」における高齢化とNPOの役割

○ その他の研究

中川寿夫	教養部・教授	量子場の理論の温度・密度に依存する相構造の研究
大町公	教養部・助教授	大学生に対するDeath Education
田原武彦	教養部・助教授	バレーボールのサーブレシーブからの攻撃パターンについて
山田隆敏	教養部・助教授	高等教育機関におけるL1授業および非L1授業のクラスへの英語学習調査から見る大学生(教養課程)の英語聴解力の現状と課題に関する比較調査共同研究
和田博文	国文学科・助教授	一九二〇年代の前衛詩運動の研究 －短詩運動を中心に－
青木芳夫	史学科・教授	ラテンアメリカにおける先住民民族諸語と二重言語教育
實清隆	地理学科・教授	阪神・淡路大震災後の復興・まちづくりに関する研究
酒井龍一	文化財学科・教授	シルクロードの隊商都市バルミラ碑文の研究
光森正士	文化財学科・教授	刀田山鶴林寺の文化財に対する調査研究
遠藤由美	社会学科・助教授	自伝的記憶と自己評価
矢守克也	社会学科・助教授	社会的表象理論(social representation theory)のエラボレーション
八ッ塚一郎	産業社会学科・助手	社会的表象作用による概念物象化過程に関する文書の素材を対象とした分析技法の理論的整備並びに実証的適用～阪神大震災時の記録資料を中心とした社会意識研究の試み